

A 施設の集団感染からの学び

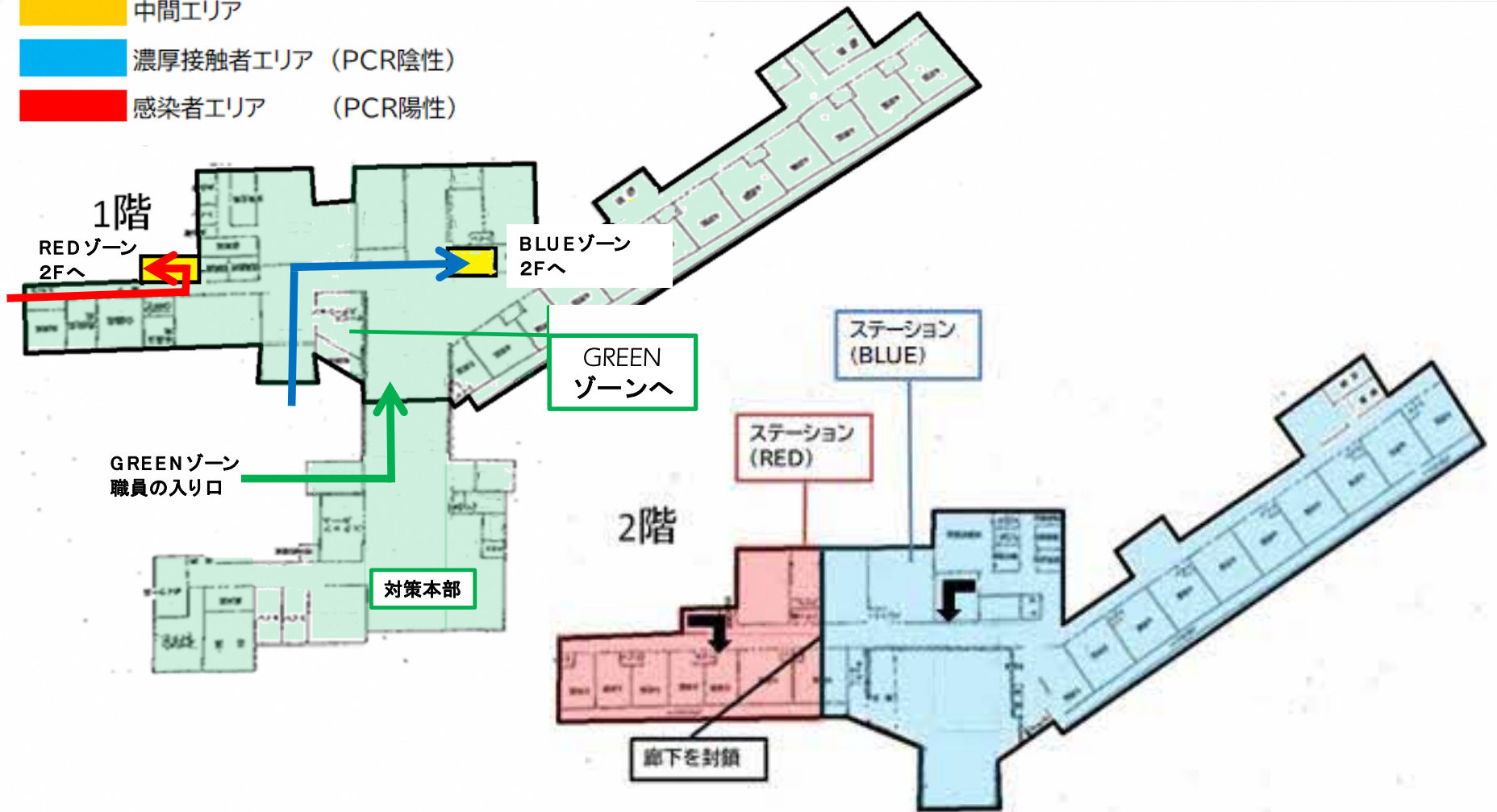
1. 感染者が認識される前に、施設内にウイルスが拡散
→標準予防策の重要性
2. 初動対応のスピードは時間単位
→組織的、かつ迅速な判断と行動が求められる
3. 集団発生時は個室隔離は困難
→ゾーニングの必要性
4. 多数の職員の感染
→事前の防護具の常備と教育が必要であった
5. 出勤可能な職員数の激減
→人材派遣体制の構築が必要
6. 委託業者の撤退
→業者との事前協議・契約見直しを

ゾーニングの目的

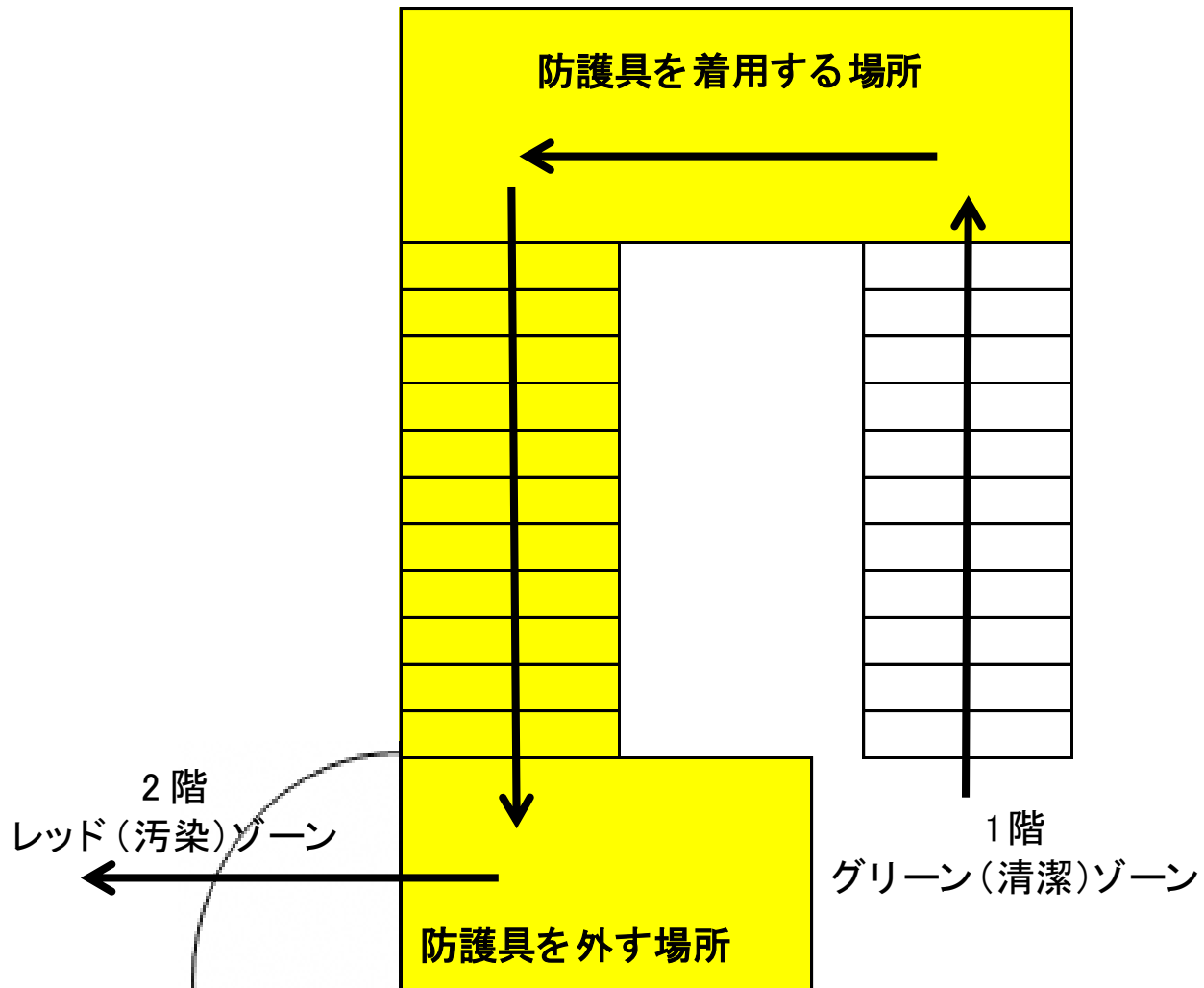
1. 感染者(濃厚接触者)を集団隔離する
2. 職員の動線を整理する
3. 防護具の着脱を確実に行う

ゾーニングの一例

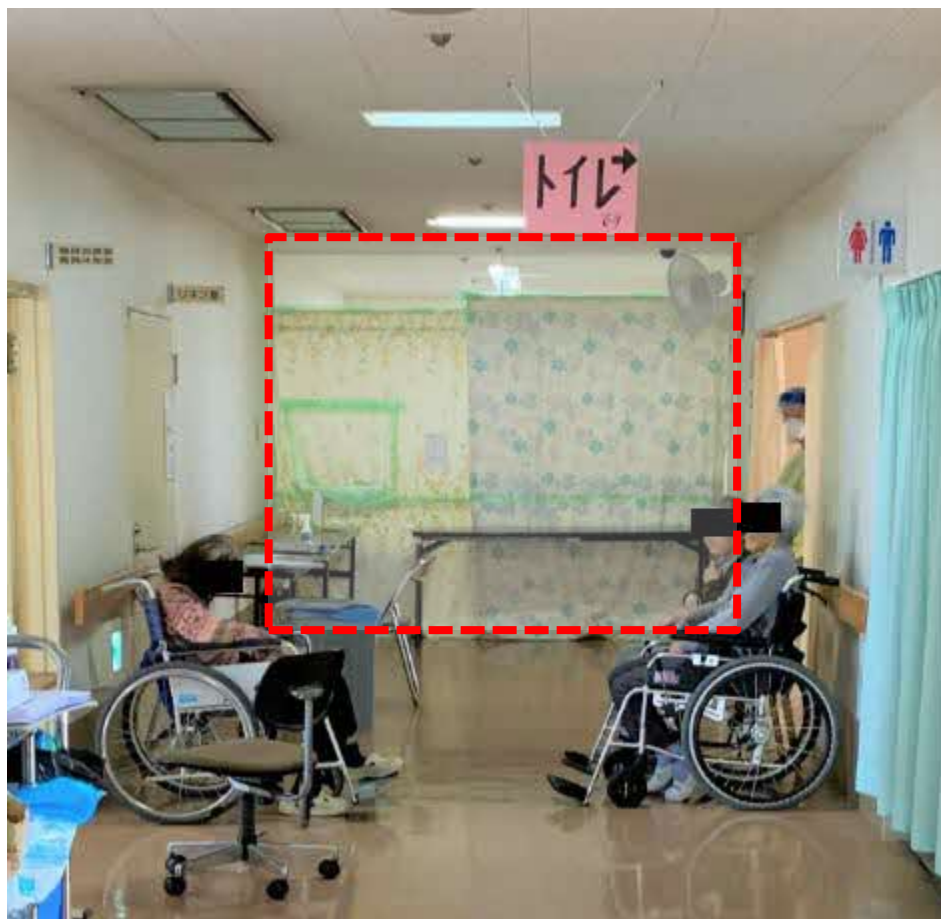
- 清潔エリア (PCR2回陰性確認者、非曝露者)
- 中間エリア
- 濃厚接触者エリア (PCR陰性)
- 感染者エリア (PCR陽性)



階段がイエローゾーン(中間エリア)



ゾーニングにおける廊下の遮断



階段がイエローゾーン(中間エリア)

イエローゾーン

防護具を着用する場所

階段の踊り場に設置

イエローゾーン

汚染した防護具を外す

→手指衛生→マスクを着用

「脱ぐ」

A 施設の集団感染からの学び

1. 感染者が認識される前に、施設内にウイルスが拡散
→標準予防策の重要性
2. 初動対応のスピードは時間単位
→組織的、かつ迅速な判断と行動が求められる
3. 集団発生時は個室隔離は困難
→ゾーニングの必要性
4. 多数の職員の感染
→事前の防護具の常備と教育が必要であった
5. 出勤可能な職員数の激減
→人材派遣体制の構築が必要
6. 委託業者の撤退
→業者との事前協議・契約見直しを

最低3日分の防護具を備蓄しましょう

1日(職員20人)に
要した防護具と消毒薬



N95マスク	57枚
サージカルマスク	1.7箱
ニトリル手袋	4.4箱
長袖ガウン	64枚
フェイスシールド	24枚
サージカルキャップ	96枚
手指消毒用アルコール	2L

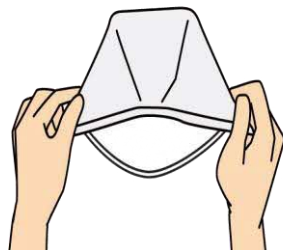
(5/16~6/6、22日間の払い出し数)

N95 マスクのつけ方

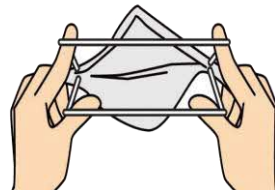
3) くちばし型



- ① マスクを上下に下げ、ノーズワイヤーにゆるいカーブをつけます。



- ② マスクを上に掲げ、ゴムバンドをたらしめます。



- ③ 人差し指と親指で2本のゴムバンドを分けます。



- ④ ゴムバンドを指で把持しながら、顎の下にマスクを当てます。



- ① ゴムバンドを引き上げ、頭頂部と首の後ろにバンドをかけます。



- ② 2本のゴムの角度は90度になるようにします。



- ③ ノーズワイヤーを指で押し当て、鼻の形に合わせる。



- ④ ユーザーシールチェックを行い、フィットを確認します。

A 施設の集団感染からの学び

1. 感染者が認識される前に、施設内にウイルスが拡散
→標準予防策の重要性
2. 初動対応のスピードは時間単位
→組織的、かつ迅速な判断と行動が求められる
3. 集団発生時は個室隔離は困難
→ゾーニングの必要性
4. 多数の職員の感染
→事前の防護具の常備と教育が必要であった
5. 出勤可能な職員数の激減
→人材派遣体制の構築が必要
6. 委託業者の撤退
→業者との事前協議・契約見直しを

A 施設の集団感染からの学び

1. 感染者が認識される前に、施設内にウイルスが拡散
→標準予防策の重要性
2. 初動対応のスピードは時間単位
→組織的、かつ迅速な判断と行動が求められる
3. 集団発生時は個室隔離は困難
→ゾーニングの必要性
4. 多数の職員の感染
→事前の防護具の常備と教育が必要であった
5. 出勤可能な職員数の激減
→人材派遣体制の構築が必要
6. 委託業者の撤退
→業者との事前協議・契約見直しを

個人の備え

- 3密の回避＋手指衛生の励行
- 平時の体調管理と有症状時の報告・自己隔離
- 唾液・喀痰・便など感染性物質に曝露すると予測される時は、自身の眼・鼻・口を防護する
- N95マスクなどの防護具の着脱手技を習得する
- 職場内で、新型コロナウイルス感染症に関する理解を深め、感染者発生時の対応を平時から話し合っておく

施設としての備え

- 防護具を常備する
- 対応指針、初動対応のフローは準備しておく
- 初発患者の隔離・ゾーニング案を検討しておく
- 隔離壁用のシート、感染性廃棄物などの準備
- いざ！というときのCW・NSの応援体制を検討する
- 感染対策マニュアルに標準予防策を組み入れ、実施状況を定期的に評価する（特に環境衛生）
- 感染対策研修（実技を含む）を企画・実施する
- 感染者発生時の委託業務について業者と協議する

TAKE HOME MESSAGE

安全管理の一部として
組織的な感染管理体制を構築しよう

